

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月24日			
平成15年度	事業コード	16310	電話	042-769-8332
担当部課名	総務部	職員	課	職員研修室
事務事業名	海外派遣研修費（海外自主研修）			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第6章	彩りのある市民文化を創造します	事業開始年度
基本施策名	第3節	文化的視点に立った行政の推進	63以前年度
施策名	第1施策	文化的視点に立った行政の推進	

2 実施根拠及び関連法令等

地方公務員法第39条、相模原市職員研修規程

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

その他の経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

あり

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
研修課題に基づく諸外国の実情調査を通じて、専門知識の習得、視野の拡大、国際感覚の醸成を図る。	相模原市職員
	対象数 4人
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
国・県その他の研修を主催する団体が実施する海外派遣研修に参加を希望し、海外自主研修と認められた職員に対し、経費の一部の助成及び、研修期間中は職免を認めるもの。 (経費の助成) * 派遣期間が15日未満の場合 3万円 * 派遣期間が15日以上の場合 5万円	
(4)個別計画の概要	概要
計画名 職員研修計画	「相模原市チャレンジ&アクションプラン」を基本とし、地方分権の時代を担う職員一人ひとりに求められる様々な能力の開発・
計画年次 年度～ 年度	向上をめざし、職員研修を積極的に進め職員の資質向上を図る。

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
成果指標								
活動指標	対象者数	対象者数	対象者の増減から職員のニーズを見る。	1	0	4	3	3

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費					
決算(予算)額	30	0	120	90	90
人員・時間数	1人・2時間		1人・8時間	1人・6時間	1人・6時間
人件費	9	0	34	25	25
その他経費	0	0	0	0	0
合計	39	0	154	115	115
特定財源	0	0	0	0	0
対象数	1	0	4	3	3
対象の単位あたり経費	39.0	#DIV/0!	38.5	38.3	38.3

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A : 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B : 一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C : 達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	本事業は自発的な研修課題による派遣研修であり、知識の修得、視野の拡大、職務への反映など研修効果が高い。
(2)必要性 評価 A ▼	A : 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B : 一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C : 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 複雑・多様化する様々な課題に対応するために、職員にはより高度な専門知識や広い視野が求められる。諸外国の実情に接することで効果的な資質向上が図れる。
(3)有効性 評価 A ▼	A : 有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B : 一部有効でない		<input type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C : 有効ではない		
		説明	複雑・多様化する様々な課題に対応するために、職員にはより高度な専門知識や広い視野が求められる。諸外国の実情に接することで効果的な資質向上が図れる。
(4)効率性 評価 A ▼	A : 優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B : 一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C : 改善の余地がある		<input checked="" type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 自主的・主体的に取り組む海外自主研修に対する助成は研修効果が高いと考える
(5)公平性 評価 A ▼	A : 公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B : 一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C : 公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	基本的に全職員を対象としており公平性がある。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	説明： 研修成果の発表の場を設けることで、他の職員との知識の共有化が図れる。	手段	助成額の1万円減額
		削減額	30 千円

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較
今後の進め方		<横浜市> 各自が設定した研修課題に基づき、研究調査を行う国・都市・研究期間を決定する。 派遣期間 30日以内 経費の援助 50万円以内
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 自発的な参加希望による、本事業は研修効果が高く継続すべきである。研修成果の反映や、庁内での共有について研究を要する。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--